

歯学部を支える方々

歯学部で教わった自分の役割

歯学部事務室総務係 林 尚 人

歯学部総務係の林と申します。平成29年10月に異動して参りました。

大学職員としては、医歯学総合病院に配属されて7年間勤務し、その後、医学科の会計係で3年半勤務しておりました。歯学部では3年目を迎え、採用後ずっとこの旭町キャンパスの先生方にお世話になっております。

現在の業務は、予算や教員人件費ポイントの執行計画の立案、旧歯科診療棟の再整備、国際シンポジウムの準備が主な内容で、学部長をはじめ多くの先生方からご指導頂き、毎日頭がフル回転しています…。

私にとって歯学部は、事務職員として大きな転機となった部署でした。それまでは、「とにかく自分の業務をいかに効率的にこなすか」という点に目を向けていました。これも事務職員として勿論大切なことです。しかし、前田学部長をはじめ、先生方が新潟にとどまらず、世界へと目を向け、歯学教育のフロントランナーとして国内外で活躍されている姿を目にして、自分にできることで歯学部および旭町キャンパス、さらに新潟大学を良くしたいと思うようになりました。

そんな先生方と日々お仕事をする中で、「細かな調整」というものが自分にできることであり、やらなければいけない役割であることに気づきました。電話でのやり取りしかなかった部署にも出

向くように心がけて、徐々にですが様々な部署の職員に話を聞いてもらえるようになりました。先生方にとっては、まだまだ改善を実感頂けない部分もあるかと思いますが、歯学部の意見をもとに、新潟大学全体の改善につながった部分もあります。これも先生方からの多大なご協力があったので、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、原稿の執筆依頼を頂いた年末は、海外からの留学生に向けた「歯学部プロモーションビデオ」(<https://www.dent.niigata-u.ac.jp/>にて公開中)の撮影の最中にあります。これもまた多くの先生や学生の皆さんにご協力頂いたおかげで、制作を進めることができました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。2月に開催される国際シンポジウムでお披露目されますので、ご期待ください！



2年目の今

歯学部学務係 佐藤 純 奈

歯学部学務係の佐藤と申します。新潟大学人文学部を卒業後、平成30年4月に事務職員として歯学部学務係に配属となりました。

現在採用2年目となりましたが、事務室の上司、先輩方にご迷惑をおかけしながら、また、歯学部の先生方に多大なご協力を賜りながら、社会人として日々成長させていただいております。

日々の業務では、大学院入試や学位論文審査、留学生の受入れ業務等、主に大学院関係と留学生関係を担当しております。また、海外出張の機会もあり、国際シンポジウムの補助や海外の大学との協定締結に立ち会わせていただくなど、歯学部ならではの経験もさせていただきました。今後は歯学部でも留学生の増加が見込まれ、国際化が進んでいる中で、様々な国の大学教員や学生との交流は貴重な経験となりました。

さて、実は、私は今年度卒業の歯学科6年生と同年代なのですが、友人達と大学生活を謳歌して

いる姿を見かけると、自分の学生生活を思い出し、懐かしく、少しうらやましくも思います。そんなかけがえのない大学生活がより良いものになるよう、学務係員として陰ながらお力添えをしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。

